

2007年度

臨床業績

入院 28 床（5 階北病棟、5 階西病棟）

平均在院日数：16.2 日、年間入院患者数：515 人

肺癌 249 名、呼吸器感染症 56 名、間質性肺炎 69 名、気管支喘息・COPD 26 名、睡眠時無呼吸症候群 99 名、その他 26 名

著書（和文）

藤田昌樹. 呼吸機能 看護師国家試験 弱点克服サブノート pp120-127 メディカルレビュー社、東京(2007)

総説（英文）

Fujita M, Nakanishi Y. The pathogenesis of COPD: Lessons learned from in vivo animal models. Medical Science Monitor. 2007, 13:RA19-24.

Fujita M, Nakanishi Y. Two different functions of doxycycline which is both an antimicrobial agent and an immunomodulator. Anti-Infective Agents in Medicinal Chemistry. 2007, 6:228-242.

総説（和文）

渡辺憲太郎. 間質性肺炎における肺機能検査の再評価. THE LUNG-perspectives 2007, 15:449-452

渡辺憲太郎. 間質性肺炎のガイドライン. 呼吸と循環 2007, 55:1315-1321

渡辺憲太郎. 冬季における各種疾患の診療の実際 高齢者の肺炎. 臨牀と研究 2007, 84:1617-1620

渡辺憲太郎. COPD 臨床 Q&A 1～5 テキストには載っていない Question を専門家がやさしく解説. COPD Frontier 2007, 6:282-286

渡辺憲太郎. 家庭画報 健康相談室 長引く咳. 家庭画報 2007, 50:446

渡辺憲太郎. 症例からみる肺疾患のCT画像 肺疾患をCTで診る-びまん性肺疾患【塵肺】珪肺. Medicina 2007, 44:315-317

白日高歩、上野孝男、岩崎昭憲、吉永康照、吉村 力、渡辺憲太郎。特集/ “COPD up to date”
COPD の外科療法 -最近の VRS も含めて-。成人病と生活習慣病 2007, 37:1053-1059

柳原克紀、藤田昌樹。細菌感染症への新たな治療戦略 抗菌薬に頼らない細菌感染症治療の開発
発に向けて一歩。化学療法の領域 2007, 23:1249-1250

藤田昌樹。細菌感染症への新たな治療戦略 アポトーシス誘導を中心とした非結核性抗酸菌症
新規治療法の開発。化学療法の領域 2007, 23:1294-1299

藤田昌樹、池亀 聡、中西洋一。臨床で活かす各系統の抗菌薬の特性 4) カルバペネム系抗
菌薬。感染症と抗菌薬 2007, 10:147-153

原著 (英文)

Fujita M, Harada E, Ikegame S, Ye Q, Ouchi H, Inoshima I, Kuwano K, Nakanishi Y. Doxycycline
attenuated lung injury by its biological effect apart from its antimicrobial function.
Pulm Pharmacol Ther. 2007, 20: 669-675

症例報告 (英文)

Shiraishi T, Kuraki T, Watanabe K, et al. Living-donor single-lobe lung transplantation
for bronchiolitis obliterans in a 4-year-old boy. J Thorac Cardiovasc Surg 2007,
134:1092-1093

Ouchi H, Fujita M, Ikegami S, Inoshima I, Harada E, Nakanishi Y. Successful treatment of
refractory chronic necrotizing pulmonary aspergillosis with micafungin. J Infect Chemother.
2007, 13:258-262

症例報告 (和文)

荒牧竜太郎、久良木隆繁、白石素公、白日高歩、鍋島一樹、渡辺憲太郎。多形癌の 3 例 .
肺癌 2007, 47:59-64

吉村力、久良木隆繁、豊島秀夫、白石素公、渡辺憲太郎、吉田稔、岩崎昭憲、白日高歩。
肺容量減少術を実施した重症 Chronic Obstructive Pulmonary Disease 症例の術後経過。福岡大
学医学紀要 2007, 34:299-303

白石武史、久良木隆繁、渡辺憲太郎、他。福岡大学における第一例目の生体肺移植 - 4 歳幼児

に対する生体一肺葉移植 福岡大学紀要 2007, 34:139-147

池亀 聡、藤田昌樹、他. 肺癌との鑑別が困難であった血清抗原陰性の肺クリプトコッカス症の2例 肺癌 2007, 47:251-255

工藤恭子、藤田昌樹、他. 喀血後5年の経過を経て診断に至った肺ノカルジア症の一例 日本呼吸器学会雑誌 2007, 45:952-956

原田英治、大山真有美、藤田昌樹、深町幸一郎、吉見通洋、桑野和善、中西洋一. 急性呼吸不全を呈した amyopathic dermatomyositis の1剖検例. 日本胸部臨床 2007, 66:106-166

学会報告 (国際学会)

12th APSR

吉村 力 他. Prevalence of Nocturia and Benign Prostatic Hypertrophy (BPH) in Patients with Obstructive Sleep Apnea Hypopnea Syndrome (OSAHS)

学会報告 (国内総会)

第47回日本呼吸器学会総会

豊島秀夫 他. Relationship between inspiratory capacity and sleep-disordered breathing in patients with COPD

荒牧竜太郎 他. Churg-Strauss syndrome (Allergic granulomatous angiitis) の6症例

松本武格 他. β -D グルカン を指標にしたニューモシスチス肺炎の臨床診断と ST 合剤及びステロイドの有効性の検討

吉村 力 他. 閉塞性睡眠時無呼吸低呼吸症候群 (OSAHS) 患者における夜間頻尿の検討

第81回日本感染症学会総会

藤田昌樹 他. DOXY の非結核性抗酸菌症における減弱効果.

第55回日本化学療法学会総会

藤田昌樹 他. 肺癌化学療法に伴う好中球減少性発熱に対する、初期治療抵抗性に関わる危険因子の検討.

第82回日本結核病学会総会

藤田昌樹 他. 当院における Non-MAC, Non-kansasii 非結核性抗酸菌症の検討

第 47 回日本呼吸器学会総会

藤田昌樹 他. 肺感染症の病態と診療の研究における進歩 Clara cell secretory protein と Mycobacterium avium 感染

学会報告 (国内地方会)

第 58 回日本呼吸器学会九州支部春季学術講演会

- 松本武格 他. Castleman 病と鑑別が困難であった肺のリンパ増殖性疾患の一症例
田中 誠 他. マクロライド系薬による治療中に増悪したマイコプラズマ肺炎の 2 例
吉村 力 他. 閉塞性睡眠時無呼吸症候群 (OSAS) 患者における夜間頻尿の検討 - 前立腺肥大症 (BPH) の合併について -
田中 誠 他. マクロライド耐性を示し、ペア血清で診断されたマイコプラズマ肺炎の 1 症例

第 59 回日本呼吸器学会九州支部秋季学術講演会

- 赤木隆紀 他. 肺気腫合併間質性肺炎の臨床—とくに呼吸機能の推移 (シンポジウム)
松本武格 他. 潰瘍性大腸炎に合併した間質性肺疾患の 3 症例
田中 誠 他. 閉塞性換気障害から拘束性換気障害へと変化した 1 例

第 47 回日本肺癌学会九州地方会

- 田中 誠 他. 肺癌に大腸癌・肝癌・前立腺癌を異時及び同時に発症した四重癌症例
吉村 力 他. Von Recklinghausen 病 (NF-1) に合併した肺癌の 2 例

第 15 回日本サルコイドーシス・肉芽腫性疾患学会九州地方会 / 第 5 回九州びまん性肺疾患研究会

- 吉村 力 他. フォローアップ中に心病変が加わったサルコイドーシスの 1 例